

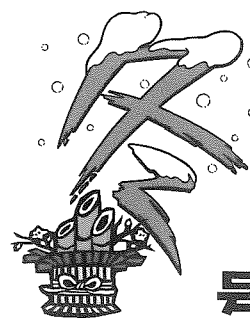
KBMA

NEWS



KBMAニュース第8号
発行日/2000年1月1日
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

2000年



号

No.8



- 新年のごあいさつ
- 安全衛生大会盛大に開催
- 研修旅行/山陰・紅葉の大山へ

CLEAN CREW

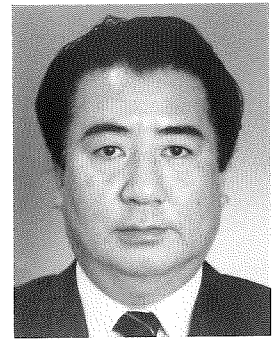


JBMA
社団法人京都ビルメンテナンス協会

新年のごあいさつ

社団法人 京都ビルメンテナンス協会

会長 矢口雅彦



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は協会運営に対し、格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

日本経済はより一層厳しい状況下にあります。ビルメンテナンス市場においても、官民を問わず契約改定率の低下など依然と変わらぬ厳しい状況が続いております。

又、各産業界では、深刻化する企業倒産、少子化・高齢化社会への対応など多くの課題を抱え、一方、地球環境保全という全人類共通の課題に対して、一個人、一企業そして一業界として真剣に考え、対応しな

ければならない時代を迎えています。

我々の業界でも、入札制度改善、品質評価システムの確立、ビル管法の見直しなど、目前に山積みされている問題は多々ありますが、2000年という大きな節目を迎えた今こそ、社会的評価の向上、業界の発展を睨んだ将来展望を掲げ、具現する必要があります。ここ数年で、価格競争から品質競争の時代へと急速に移行しつつあります。

さらには、建設省がストックマネジメント研究に着手し、全国協会に協力要請があったことは、我々に、建物の維持管理の枠を越え、ビルマネジメントが要求される時代にきていることを示唆しているものと思えます。昨今地方分権に委ねられる所

も多くなって来ています、地元京都においても早晩中央の波が来るものと思われま

す。こうした時代の要請を好転機と捉え、新たなビルメンテナンス業界の幕開けとして推進しなければ、業界発展は望めないと言っても過言ではありません。

それには、他産業のノウハウを学び、データ蓄積を行うなどの業界の研究を促進させ基盤を強化することが必要であると考えます。

協会と致しましても、業界の資質向上、地球社会への貢献を果たすべく、努力して参る所存であります。会員皆様の旧倍のご協力・ご支援をお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

ビルメンヒューマンフェア'99に参加して

10/20・21 東京ビックサイトで開催

協会理事・安全衛生委員会委員長 植西雅史

去る10月20日21日開催のビルメンヒューマンフェア'99に懇親会とビルメンフォーラム出席の関係で、1泊2日で参加してまいりました。

初日は東京ビックサイトにてセッション③『経営塾公開講座』のなか「ユーザーが求めるもの」と「アウトソーシング」についての講演を受講した後、ホテル日航東京へ移動、各表彰式と懇親会に出席し、各地協会の方との意見交換や、面識のない方も矢口会長から紹介を受けながら、

挨拶を交わしてまいりました。

2日目の午前中には総合資機材展を見学し、午後からは京都協会の安全衛生委員長として興味がありましたので、セッション⑦『労働安全への挑戦』として「安全衛生—後悔前の再チェック」と「安全衛生規程解説書の説明」を受講し、本年7月初旬に各会員企業様1社当り2部ずつ配布いたしております冊子【解説ビルメンテナンス業安全衛生規程】について大略説明を受けてまいりまし

たが、細部については後日全国安全衛生促進指導員講習会において説明があるとのことでした。

全体的な印象として、一部フォーラムでは参加定員オーバーで急きよ会場を手配するなど盛況であったわりに、京都からの参加者が予想より格段に少なかったように思われ残念でした。2年後はどこで開催されるかわかりませんが、いろいろな意味で大変有意義な催しです。奮って参加されることをお勧めいたします。

京都ビルメンテナンス業 安全衛生大会

10/26 京都テルサホールで盛大に開く

●「平成11年度京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」が10月26日テルサホールにおいて、協会・労対協・協同組合さらに員外同業者等にも幅



広く呼びかけられ140名余も、参加を得て、盛大に開催された。

新谷副会長が挨拶と今回初めて作成された『大会宣言』を高らかに読

み上げて開会し、京都労働基準局長のお言葉から地方産業安全専門官上谷様の講演と続き、安全教育の繰り返しやISOマネジメントに関連した文書化の重要性等わかりやすく噛み砕いた講演をいただいた。第2部の特別講演は桂文福師匠が落語「相撲場風景」、弟子のちゃん好さんと太鼓を交えて「河内音頭」、さらに掛け合い漫才と、残業? いただいでの大熱演大サービスに客席からも声がかかるなど会場を爆笑の渦に巻き込んでいた。続いて、矢口会長の閉会挨拶をはさみ、会長が東京から連れてこられた? という本邦初公開洗熊のマスコットのぬいぐるみが登場

して特別記念品抽選会に華を添えていた。ちなみに、中に入っていたいた〇〇さんの汗だく的好演にこの紙面をお借りして深く感謝の意を表する次第であります。



●11月17日18日に東京で「労災収支改善会議」と「全国安全衛生促進指導員講習会」が行なわれ京都労対協活動報告と冊子【解説ビルメンテナンス業安全衛生規程】の講習を受けてきた。後者については2月22日に大阪で近畿地区合同講習会を予定しています。奮ってご参加のほどお願い申し上げます。

山陰・皆生温泉・紅葉の大山へ 「研修旅行の報告」

11/9・10

協会理事・総務厚生委員会副委員長 朝田善三

11月9日、残念なことに、当日の天候は雨。先を案じながら、中国自動車道を西に向かうと、兵庫県あたりで晴れ間も広がり、絶好の行楽日和。よかった、よかったと喜んでいると、落合ジャンクションを過ぎたあたりからは、ずっと小雨が降り続くあいにくの天気となってしまいました。

特に見るものもなくただ先を急いだ旅も、そのお陰でホテル到着は4



時。皆様ゆっくりと温泉につかり、それぞれにゆったりとした時間のなかで、日頃の疲れを癒されたのではないのでしょうか。

さて、6時から研修会を兼ねた懇親会。矢口会長からは挨拶を含めて、ビルメンテナンス業界を取り巻く状況などについて報告をいただいた後は、和やかに懇親会にうつりました。

明けて10日早朝、ゴルフ組は、バスで大山平原ゴルフクラブへ向かいました。天気は快晴とはいきにくいまでも、昨日の雨はどこへやら。少し風の強さや肌寒さも一興と、日頃とは一味違った雰囲気の中、皆様思い思いにゴルフを楽しまれたことでしょう。



なお、ダブルペリアによる成績は、優勝が私、準優勝が天野委員長、三位河本委員、四位は担当の新谷副会長と、総務厚生委員会の上位独占となりました。

観光組を乗せたバスがゴルフ場に迎えにきたのは2時過ぎ。そして、全員を乗せたバスは京都への帰路を急ぎました。京都駅八条口に着いたのは、予定を少し過ぎた6時30分。事故もなく、全員無事に帰ることができました。不慣れなこととはいえ、ご参加いただいた皆様には数々ご不便をおかけしたことと存じます。ご容赦ください。最後に、皆様のご協力に深く感謝を申し上げ、研修旅行の報告とさせていただきます。

協会短信

最近の京都ビルメンテナンス協会や業界の動きなどを紹介します。

失敗しない床メンテナンス技術研修会

11/18

中小企業会館で開く(参加37名)

新年明けましておめでとうございます。旧年中は当委員会事業に絶大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、ビルクリーニング基礎講座、シニアワーク事業も無事終了することができました。

この度、初めての試みとして、「失敗しない床メンテナンス技術研修会」を企画・開催いたしました。初めての研修会にもかかわらず、37名もの



方々にご参加をいただきました。

講師の先生には㈱万立の元技術開発部長で、34年間にわたり活躍された中嶋計至様を迎え、数種類の建材のメンテナンス方法や建材の特長・短所についてご講義していただきました。併せて、床材に対応した洗剤やPH、仕様濃度などについても丁寧にご指導をいただきました。

最後には実演として、ワックスを作っていただきました。

参加者の皆様にも、大変好評をいただき、来年度もさらなるグレードアップを図り、実施したいと考えております。(教育事業委員会)

第4回「京いきいき・ボランティアまつり」の会場清掃奉仕活動参加

12/4・5 みやこめっせ

12月4日、5日京都市勧業館(みやこめっせ)で開催されました「ボランティアまつり」の会場床面清掃に、京都ビルメンテナンス協会の事業として、公益事業推進委員会は今回で3年連続となる奉仕活動に取り組み協力団体として参加させていただきました。本年度は52人の参加者



で、回を重ねる毎に多くの申し出を賜り、会員企業および参加者各位のボランティア精神高揚を一段と感じているところでございます。加えて今回は活動と符合して12月4日の京都新聞朝刊でも大きく取り上げられ、社会貢献活動、業界活動として報道されました。当委員会ではこの度、清掃資機材も一段と増強し、今後とも本事業が定着した奉仕活動として取り組んでいきたいと考えています。ご参加者の皆さん、ご協力本当にありがとうございました。

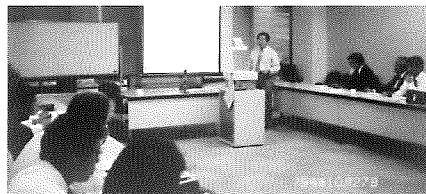
ボランティア活動にご参加いただいた会員企業様(敬称略・会員名簿順)。多数のご参加ありがとうございました。

㈱いずみテック	㈱浄美社
㈱エヴァクリーン	星光ビル管理㈱
㈱エヌケーピー	西新サービス㈱
㈱関西白青舎	大光建物保全㈱
関西明装㈱	大平ビルサービス㈱
㈱関西メンテナンス	㈱中央保健工業社
近畿美装㈱	中信興産㈱
近建ビル管理㈱	東宝ビル管理㈱
近鉄ビルサービス㈱	日本環境サービス㈱
㈱コーエーピービー	(有)ホープ商会
エム	和光建物総合管理㈱
㈱ジェイアール西日	22社52名
本総合ビルサービ	

(公益事業推進委員会)

ISO-9000シリーズの研究会開催

10/27 中小企業会館で



経営開発委員会では、去る10月27日、ISO研究会を開催いたしました。

ビルメン業界でも今話題になっているISOとはどのようなものを基礎から理解するべく、講師にKKC(関西環境開発センター)の松本常務理事を招いて、研究会という形式で勉強しました。

ISOとは「国際標準化機構」の略称にて、あらゆる仕事について、その進め方を文書化し、各企業にて標準を定めるものであります。そして、その標準を国際認証機関で認証を受け、ISO認証企業として資格を取得するものであります。

当日は17社24名の参加を得て、講義の後、活発な質問や意見が出てISOへの関心が高まりました。

(経営開発委員会)

事業登録説明会の開催

11/29 関心度低調

ビル管理法に基づく事業登録の説明会を未登録企業を対象に、去る、11月29日に開催いたしました。

1号から6号までである登録事業の内容説明と、知事登録をするに当たっての手続きを解説、指導することを目的としたものであります。

残念ながら、参加企業は1社のみにて、事業登録への関心の低さを証明したような結果に終わりました。

事業登録制度は直接利益のメリットを追求するものではなく、自らの資質を向上させ、登録事業者としての誇りを持つためのものであるとの認識をしていただきたいものです。

(経営開発委員会)

京都で近畿地区本部定例会 ・地区懇談会開催

9/27

京都国際ホテルで

全協から梶野会長、四副会長ら出席

9月27日、午後3時から京都国際ホテルにおいて全協近畿地区本部定例会が、引き続き地区懇談会が開かれた。会議には全国ビルメンテナンス協会の梶野会長をはじめ四副会長、興膳常務理事が出席、近畿地区の6府県協会正副会長、事務局長らに加えて京都協会12名の理事がオブザーバーとして出席した。

まず定例会の議題①ビルクリーニ

ング近畿地区技能競技会入賞者の表彰式②近畿地区本部長について③近畿地区本部事務局長についてを終了した後、懇談会に入り、出席者紹介の後、梶野会長は全協が抱えるWTO、低価格化問題、総合評価方式、ビル管法改正等重要課題に対する基本的な考え方と組織運営にあたっての決意の一端を明快に述べられた。

更に懇談会では、全協役員との間

で、地区本部の役割、シルバー人材センター技能講習へのプランニング設置問題について質疑応答、意見交換が行われた。その後、全協四副会長各々から担当委員会事業が簡略に説明された。全協新体制がこれからの活動に資するため全国9地区本部を回り、地区役員らから直接意見を聞こうということであり、午後5時過ぎ閉会した。

夜は「ちもと」で懇親会を開いた。



(懇親会)

京都市朱雀工房ボランティア活動に対し 「感謝状」を授与される

今般、社会福祉法人京都光彩の会、理事長加藤博史殿から京都ビルメンテナンス協会、会長矢口雅彦氏へ右記の感謝状が授与されました。これは精神障害者通所授産施設・京都市朱雀工房の通所メンバーの就労チャンスを広げるために取り組まれた清掃作業講習会に、(社)京都ビルメンテナンス協会が協力、公益事業推進委員会が講師を派遣するボランティア活動に対して贈られたものです。

顧みると、平成10年度は2月、平

成11年度は7月とそれぞれ6日間、前後12日間こころの健康増進センターの庁舎での講義と実技の「清掃講座」でした。精神障害者への清掃作業の講習などのボランティアは京都で初めてであり、施設関係者もこの試みに大きな希望を託され、派遣講師も出来るだけ多くを習熟して欲しい願いを胸に熱心な指導、通所メンバーの努力、またこの事業を実行する当委員会の応援で成し得たもので、巣立っていったメンバーの一人でも

二人でも清掃業務に就いておられたらと思いを馳せています。

当委員会は今後とも業界、協会のイメージアップ、社会的評価を得るため社会貢献活動を展開していく所存でございますので、公益事業に深いご理解とボランティア活動に特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。(公益事業推進委員会)



理事会開催報告 (H11.9月~11月)

日時 平成11年9月27日(月)13:00
~14:10
場所 京都国際ホテルクリスタル
ルーム(2F)(京都市中京
区)
出席者 12名、欠席者2名
議長 矢口会長の指示により植村
事務局長進行役を勤める。

審議事項
1. 各委員会報告

日時 平成11年11月12日(金)10:00
~11:56
場所 京都府中小企業会館協会事
務所会議室
出席者 12名、欠席者2名

議長 新谷副会長
審議事項

1. 広報調査担当役員の選任につ
いて
2. 各委員会報告

KBMA INFORMATION

最近3ヵ月の終わった
(H11.10月~12月)

主な行事

これからの予定
(H12.1月~3月)

■総務厚生委員会■

- 11月1日 委員会開催 協会会議室
- 11月9・10日 研修旅行(皆生、大山、松江方面)・第2回ゴルフコンペ(大山平原)実施(参加36社43名、別欄掲載)
- 11月22日 委員会開催 協会会議室
- 予定**
- 1月14日 平成12年新年賀詞交歓会の開催(17時)都ホテル

■広報委員会■

- 10月1日 KBMA・NEWS第7号(秋号)発行
- 11月4日 ニュース第8号(冬号)編集担当者会議の開催 協会会議室
- 12月13日 ニュース第8号(冬号)編集担当者会議の開催 協会会議室
- 予定**
- 1月1日 KBMA・NEWS第8号(冬号)発行
- 2月中旬 ニュース第9号(春号)編集担当者会議の開催 協会会議室
- 3月中旬 ニュース第9号(春号)編集担当者会議の開催 協会会議室

■経営開発委員会■

- 10月14日 委員会開催 協会会議室
- 10月27日 ISO9000シリーズに関する研究会開催 京都府中小企業会館(受講者17社24名)(短信欄掲載)
- 11月29日 ビルメンテナンス事業登録制度に関するアンケート調査及び事業登録制度説明会開催 協会事

務所会議室 アンケート調査回答3社、説明会出席1社(短信欄掲載)

予定

- 2月 交流プラザ清掃業務従事者研修会の実施 京都テルサ会議室

■安全衛生委員会■

- 10月8日 第11回労災収支改善対策問題研究会開催 京都府中小企業会館(出席17社18名)
- 10月中・下旬 労働災害発生状況調査実施(今年度上半期分)対象78社
- 10月26日 京都ビルメンテナンス業安全衛生大会開催 京都テルサホール(参加65社144名)(別欄掲載)
- 11月17日 労災保険収支改善に関する打ち合わせ会議開催 全協ビルメン会館 植西委員長出席
- 11月18日 全国安全衛生促進指導員講習会開催 全協ビルメン会館 植西委員長出席
- 12月10日 京都地方収支改善対策協議会開催(京都労働基準局)於:ビル・ホーコー(中京区)(矢口会長他計4名出席)
- 12月中旬 年末年始労災防止啓発用品の配布(9種類)対象78社

予定

- 2月 労災保険講習会
- 2月 ゴンドラ講習会

■教育事業委員会■

- 10月13日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第32回)開講 京都府中小企業会館(受講者12名)
- 10月18・19・21・22・25日(5日間)第4回シニアワーク技能講習会開催 京都府中小企業会館(受講者21名)
- 11月18日 委員会開催 協会会議室
- 11月18日 失敗しない床メンテナンス技術研修会開催 京都府中小企業会館(参加22社37名)(短信欄掲載)
- 11月25日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第33回)開講 京都府中小企業会館(受講者18名)
- 12月10日 委員会開催 協会会議室
- 12月16日 ビルクリーニング基礎講座・中級・検定直前コース(第34回)開催 京都府中小企業会館(受講者23名)

予定

- 2月中旬 清掃作業従事者研修指導者講習会の開催 新規講習と再講習に分けて実施 京都府中小企業会館

■公益事業推進委員会■

- 11月16日 委員会開催 協会会議室
- 12月5日 第4回京いきいきボランティアまつり会場清掃ボランティア活動実施 京都市勸業館(みやこめっせ)(参加22社52名)(短信欄掲載)

会員の変更事項 (H11.10月~12月)

正会員

- 株式会社 ダイドメンテナンス
組織の一部変更(部署独立、法人化) (10月変更)
(旧)株式会社ダイドコーポレーションダイドメンテナンス事業部
- 有限会社 シティービルサービス
所在地及び電話・FAX番号変更 (10月変更)
(新)京都市中京区衣棚通竹屋町下ル花立町255の2
TEL(075)802-6688・FAX(075)802-6500
(旧)京都市右京区西院東貝川町5 沢田ビル内
TEL(075)321-6666・FAX(075)321-8100
- 株式会社 ジェイアール西日本総合ビルサービス 京都支店
代表者変更(支店長) (7月変更)(届出10月)
(新)西田喜久雄 (旧)市田盛雄
- 西新サービス株式会社 京都営業所
所在地及び電話・FAX番号変更 (11月変更)
(新)京都市中京区河原町三条上ル 京都ロイヤルホテル内
TEL・FAX(075)212-8522
(旧)京都府宇治市横島町清水48 ベルファ宇治内
TEL・FAX(0774)21-6302
- 友愛サービス株式会社 (平成11年12月31日退会)

賛助会員 だより ⑥

- 社名 株式会社 阪和
代表取締役社長 米谷 正
- 所在地 堺市毛穴町140番地の1
- TEL(0722)75-0581
FAX(0722)75-0580

皆様お揃いで良い年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

当社はビル管理用品及びビル備品、各種ケミカル製品の販売を目的とする会社として昭和46年に設立され、多種メーカーの商品に加え、近年オリジナル商品の開発と全国流通を目指して参りました。

全国、大阪に継いで、京都ビルメンテナンス協会の賛助会員とさせて頂きました。

今後は社員教育を徹底し、サービスの向上を基本原則として“お役に立つ阪和”を目指す所存でございます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。会員各位のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

KBMAニュース第8号(2000年冬号)
編集人/広報委員会 発行人/矢口雅彦
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会 〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL 075-314-8021 FAX 075-314-3860 ホームページ <http://www.obicnet.ne.jp/kbma-koto>
印刷所/永浜プリント